

# 授業科目名「自然体験活動入門講座」

## ～高隈の森の中で学ぶ～

教養教育科目(教養活用科目) 統合 I (課題発見) 前期 集中講義：2単位

Experiencing Outdoor Education in Takakuma forest

担当者：共通教育センター 体育・健康教育部門教員 福満 博隆・川畑 和也

問い合わせ先：研究室：285-8841 E-mail：fukumitu@edu.kagoshima-u.ac.jp

授業概要：農学部高隈演習林に隣接し、垂水市と鹿児島大学が提携している垂水市立大野 ESD 自然学校（旧大野小中学校跡）をベースキャンプにして、高隈の森の自然を利用した自然体験活動を通して、自然とのふれあいを深め、仲間と協力して成し遂げる喜びを体験し、自分の可能性について見つめ直す学習をする。

学習目標：1) 自然体験を通して、自然と人間（自分）との関わりについて理解を深めることができる。  
2) 仲間との活動を通して、人間（自分）と人間（他人）との関わりについて理解を深めることができる。  
3) すべての活動を通して、自分自身についてもう一度見つめ直し、自己発見ができる。

評価基準：授業での活動における学習目標到達度とレポートで評価する。

授業計画：1) 事前教育その1：7月25日(土) 2限 10:30~12:00  
授業概要及び個人装備についての説明、班編制の確認と役割分担の話し合い  
2) 事前教育その2：8月22日(土) 2限 10:30~12:00  
実習の学習目標について確認、グループワーク体験  
3) 自然体験活動の実際（キャンプ実習）：8月23日(日)～8月25日(火) 2泊 3日  
アイスブレーキング（親睦を深める体験）、自然体感ゲーム、ナイトハイク、  
野外協力ゲーム（社会性を育成する実際体験）、竹細工（器、箸づくり）  
沢登り（湧水地探検）、キャンプファイヤー、野外炊事、テント設営・撤収  
4) レポート課題：9月11日(金) 締め切り（テーマ：キャンプ実習における学びと課題）  
5) 事後教育：10月24日(土)  
活動報告書の配布、キャンプを終えて学んだことについて振り返り。

対象学年：1～2年生（受講生限人数：32名）尚、参加希望人数が少ない場合には実施しない。

受講費用：10,000円（食事・飲み物代、フェリー運賃代、施設使用料、消耗品代、実習運営経費費、  
報告書印刷製本代、予備費）

注意1：天候の状況（台風の接近、大雨警報等）によって、キャンプ実習の延期（9月末実施）もしくは、  
中止（不開講）することがあります。

注意2：キャンプ実習参加に際して発熱等の症状が見られた場合には、実習への参加を辞退してもらうことがあります。

受講条件：2泊3日の集団宿泊（テント泊）と簡単な山歩きが可能なこと。

# 受講者募集！

教養教育科目（教養活用科目）：2単位

統合Ⅰ（課題発見）前期 集中講義

「自然体験活動入門講座」

～ 高隈の森の中で学ぶ～

Experiencing Outdoor Education in Takakuma forest

担当者： 共通教育センター 体育・健康教育部門教員 福満博隆・川畑和也

問い合わせ先：研究室 285-8841 Email [fukumitu@edu.kagoshima-u.ac.jp](mailto:fukumitu@edu.kagoshima-u.ac.jp)

## キャンプで自然体験を楽しもう

### ☆ 授業計画

1) 事前教育その1：7月25日（土）2限

授業概要及び個人装備についての説明

班編制の確認と役割分担の話し合いなど

2) 事前教育その2：8月22日（土）2限

実習の学習目標について確認、グループワーク体験など

3) 自然体験活動の実際（キャンプ実習）

8月23日（日）～ 8月25日（火）2泊3日

アイスブレーキング（親睦を深める体験）、自然体感ゲーム

ナイトハイク、野外協力ゲーム（社会性を育成する実際体験）

竹細工（器、箸づくり）、沢登り（湧水地探検）、野外炊事

キャンプファイヤー、テント設営・撤収



4) レポート課題：9月11日（金）締め切り

課題のテーマ：自然体験活動における学びと課題

5) 事後教育：10月24日（土）2限

活動報告書の配布，学習のまとめと振り返り

対象学年：1～2年生（受講生限人数：32名）

受講費用：10,000円

※ 尚受講希望者が多い場合は抽選を行います。

受講を希望する学生は，別紙の募集要項の  
詳しい活動内容や注意事項、受講条件等を

よく読んで同意してから

WEB履修登録をして下さい。